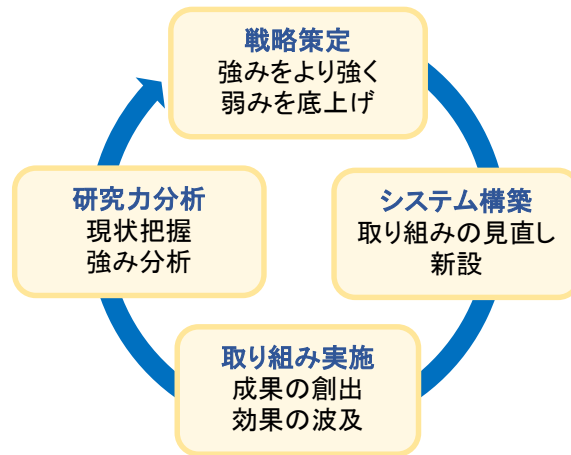


大阪大学の研究力の現状分析、大学を取り巻く科学技術・学術政策の動向調査、他大学等の研究支援に関する情報収集等。上記に基づいて、大学執行部・部局執行部に対しては研究戦略企画立案のための情報提供、研究者に対しては外部資金獲得のための支援を実施。

本事業のポイント

- 多数の統計データ、データベース
- 研究力分析に長けたURAの配置
- 分析結果を執行部や構成員と共有し、学内ネットワークを構築

本事業の目指すイメージ



今後の課題

- ① 執行部のニーズを先取りした情報提供を実施するとともに、必要に応じて戦略オプションを提示する(意思決定は執行部が行う)
- ② 教育研究活動全体の状況を適切に把握するために多角的に指標の開発を行い、書誌情報だけに頼ることのない調査・分析体制を整備する
- ③ 各種分析を通じて構築されつつある学内のリサーチ・アドミニストレーション・ネットワークをさらに充実させる

主な情報源

● 統計データ

- 科研費補助金配分結果
- 競争的資金配分結果
- 公的統計
- 各研究機関のファクトブック

● データベース

- 学内DB ● 商用DB ● KAKEN DB
- 特許情報DB ● 大学ポートレート

● 大学ランキング

- THE World University Rankings
- QS World University Rankings
- Academic Ranking of World Universities

具体的事例



平成28年11月25日第5回学術政策セミナーで分析結果の報告

取組実績 主な活動(平成29年度)

- 統計データ、論文DB等による研究力分析の報告 24回
- 科学技術・学術政策動向に関する調査・分析の報告 12回
- 国内外機関の研究力強化・マネージメントに関する調査分析の報告 32回
- 競争的資金に関する調査分析 11回